

ユニバーサルデザインのまちづくり出前講座について

10月8日、ボランティア団体・UD うれしのが出前講座を担当させていただきました。

高齢化社会の昨今、まちづくりにも様々な配慮が求められています。

ユニバーサルデザインとは何か？学校出前講座では、車いすとアイマスクを通して不自由な人のご苦勞を体感し自分達にできる事は何か？を考える機会を持ちました。子供達に正しく伝わったか心配です。ご家庭でもUDのまちづくりについて、お話会の機会を持って頂きたい、よろしくお願ひ申し上げます。

20分ほどの短い講座のなかで、子供達に問いかけてあります。

まちの中には、いろいろの人がいて、困っている事は様々であること

お腹の大きなお母さん・お腹に赤ちゃんがいるので重い物が持てない。

・電車など座りたいのに空席がないなど。

赤ちゃん・言葉がしゃべれない、泣く事でしか伝えられない

子供達・難しい言葉や漢字がわからない。

・背が小さいので高い所が見にくい、

老人・体がすぐに疲れ、思うように動かない。

・目が見えにくく、耳も聞こえにくい他。

外国の人・文字が読めないなので、困る。など。

☆☆アンケート☆☆

ご保護者の方にお尋ねします。

- 1、ユニバーサルデザインをご存知ですか？ (知っている・知らない)
- 2、子供達が学校で学んでいる事をご存知でしたか？(知っている・知らない)
- 3、ユニバーサルデザインのまちづくりを地域で進めています。
(知っている・知らない)
- 4、その他、自由にご意見をお聞かせください。



今後の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。